



# 未来を切り拓く

2024年3月8日(金)発行 文責：石田 浩一

「夢を育む学校創り」

～人権尊重の精神のもと、

自ら学び、心豊かでたくましく生きる

実践力のある生徒の育成～

寒暖差の激しい2月でしたが、桜の開花を知らせる話題を耳にするなど、少しずつ春を感じる季節となってきました。そして今年度もあと2週間で終わりとなります。

## § 1 卒業に向けて

3年生は、ほとんどの生徒が私立高校入試や公立高校の入試が終了しました。これまでの道のりは、一人一人異なりますが、自分にできる最大限の準備を重ねて受験の日を迎えることができたと思います。

明日3月9日(土)は、いよいよ令和5年度卒業証書授与式が挙行され、3年生44名が卒業します。今年度は、3年ぶりに来賓・地域の方々をお招きし、その雄姿を見ていただきます。3年生の皆さんは、これまでお世話になったすべての方々に感謝の気持ちをもって式に臨むとともに、晴れの門出をしっかりと心に刻んでほしいと思います。



## § 2 3年生を送る会

卒業式を間近に控えた3月7日(木)に、3年生を送る会を実施しました。感染症の流行により、すべての生徒が参加することができず、オンラインでの実施となりました。

内容は、「クイズ(私は誰でしょう?、早口言葉、ジャンケンゲームなど)」「3年生の思い出ムービー」「お世話になった先生方からのメッセージ」「3年部職員による出し物」「在校生からの応援ムービー」と多彩なプログラムでした。約1時間半の会でしたが、和気あいあいとした雰囲気の中、笑顔が絶えることなく、3年生はそれぞれに楽しい時間を過ごしてくれたことと思います。

今年の3年生は、とても素直で、お互いを大切に思う優しさをもった人が多い学年でした。だからこそ、ともに学校生活を過ごした後輩や教え導いてくださった方々から愛され、親しまれる44名であったと思います。この会で3年生に伝えられた感謝の気持ちや激励の言葉は、これから未来へ羽ばたこうとする気持ちを勇気づけるものとなりました。



3年1組の様子



3年2,4,5組の様子

### § 3 令和5年度 学校評価について

毎年実施している学校評価は、国の省令の定めに従って、学校の教育活動等の状況についての評価を行い、その結果に基づき、学校運営等の改善を図っていくためのものです。

本校では、昨年末に保護者の皆様、生徒、職員を対象にアンケートを行いました。多くの保護者の皆様から回答をいただき、誠にありがとうございました。以下、結果をお知らせするとともに、学校関係者評価委員会からのご意見の概要を掲載します。

【アンケート結果】

項目	対象・年度			生徒			教職員			保護者		
	R 3	R 4	R 5	R 3	R 4	R 5	R 3	R 4	R 5	R 3	R 4	R 5
青陵中は、よい学校になってきた。	97	98	86	100	100	100	88	88	86			
私は「チーム青陵」を意識して生活している。	90	94	88	100	100	100						
生徒（私）は、目標や意欲をもって生活している。	96	96	92	96	88	94	90	74	79			
生徒（私）は、自ら進んで学習に取り組んでいる。	86	84	83	65	82	79	67	70	68			
生徒（私）は、協働的な学びに取り組んでいる。	94	84	87	91	94	94						
生徒（私）は、明るく元気な生活を送っている。	98	93	92	100	100	100	94	88	90			
生徒は、友達の見解や考え、アドバイスを聞こうとしている。	97	95	91	100	100	100	92	92	92			
生徒（私）は、礼儀やマナーを大切にしている。	98	94	96	73	100	89	85	93	83			
生徒（私）は、交通ルールを守っている。	99	97	96	100	100	72	91	92	91			
生徒（私）は、将来のことを考えている。	93	87	79	81	59	72	58	50	55			
生徒（私）は、人の話をきちんと聞いている。	97	98	95	100	94	94	73	76				
生徒（私）は、助け合っている。	98	97	94	100	88	94	93	94	94			
生徒（私）は、仲間を大切にしている。	99	95	93	95	88	89	83	82	82			

※数値は「そう思う」「どちらかというと思う」の肯定的評価の割合です。

単位：%

【学校関係者評価委員会での主な意見】

- 家庭学習の必要性を生徒と教職員で共有するとともに、自学ノートへの取り組み方についても生徒が自ら取り組みたくなるような動機付けが必要である。また、家庭との連携を大切にしておくこと。
- 生徒が目標や意欲をもって生活したり、学習に取り組んだりするための改善策を考え、家庭とともに実行していけるよう、情報発信に力を入れていく必要がある。
- 生徒が明るく学校生活を送っていることや友達の見解や考えなどを受け入れている姿が評価されているのは、保護者が参観日等で来校した際に生徒の様子を見て感じ取っていることが考えられる。
- ルールなどを守ることは、生徒自身がどのようなことに気をつければよいかを考える機会をつくるように検討してみる必要がある。